



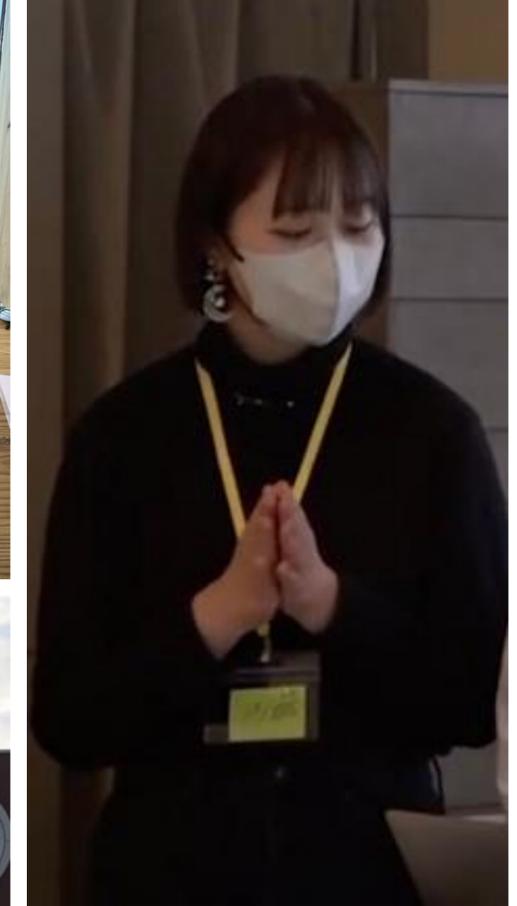
APU 国内学生後援会 2025年度 地域懇談会 2025.6.22 at福岡

# 私のAPUストーリー

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 2回生 金山 瑠奈



- ✓ なぜAPUを選んだのか
- ✓ APUでの学び・アカデミックな成長
- ✓ APUでの学び：留学
- ✓ APUでの学び：学生活動
- ✓ 就職活動について
- ✓ 将来の夢や目指すカタチ



# なぜAPUを選んだのか

## きっかけとなった出来事・興味



高校時代



高校時代の自分の経験を活かせる  
大学に進学したかった

コロナによって海外経験を  
積むことができなかったため  
大学で留学したかった

日本と韓国にルーツを持っており  
日韓関係をよりよくしたい夢  
を持っていた

先輩の存在、  
オープンキャンパスでの印象

・ 語学力



英語、中国語、韓国語  
英語開講授業でついた自信  
言語の先生方の温かさ  
「使える環境」のありがたみ



- ・アジア太平洋学部での学び

学問としての国際関係を学び、壁にぶつかる

⇒実用性との紐付きが見えない葛藤

しかし、実際に様々な国の国際学生に、リアルタイムの情勢を聞き、議論できること

⇒かけがえのない経験ができていると痛感。

現在2年生ながら、

グローバル経済分野、メディア分野も並行して柔軟に学ぶ



これから深めていきたい、極めていきたいこと

## 01.語学力

中途半端にせず、在学中に  
中国語をマスターしたい  
英語は履修終了しており、  
現在 IELTS5.5  
海外で活躍したい夢の実現  
に向け、もっと英語の力も  
APUの環境下で伸ばしてい  
きたい。

## 02.学部

楽しい学びを得られる  
学部だが、将来との  
関連性を考えてしまうと  
時々学部での学びに  
難しさを感じる  
→今年中に様々な領域の  
講義を受講し、  
自分の専門性を定めたい。



## 03.大学院を視野に

専門性を身に付けたい  
→院進し、現在関心のある  
日本語教授や教育業界での  
活躍に向けて  
人生を歩んでいくことを  
検討中

# APUでの学び：留学経験

## 集中言語研修 中国語イメージョンプログラムへの参加

1回生の夏に、5週間大連にて短期留学を経験。  
語学も伸びたが、何より現地の人々の温かさに刺激を受けた。日本との違い、毎日を楽しそうに生きている人が多いことに素敵だなと感じた。  
現在日本語パートナーズへの参加も希望している。



## ・学内での活動



### 01.GASS

Global Admissions  
Student Staff

オープンキャンパス運営  
広報部署リーダー



### 02.ASA

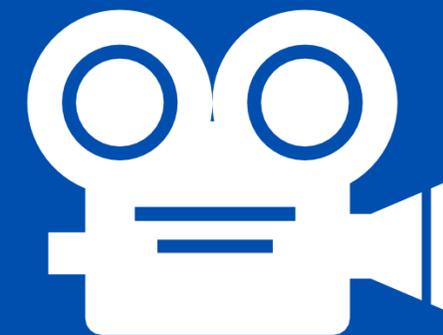
APU Student  
Ambassador

APUの魅力を来学者様におもてなしを通じてお伝えする活動



### 03.wosoo

映画制作団体  
脚本補佐、撮影



大学入学後もまだまだ悩み中・・・

## BEFORE

元々は、日韓関係をより良くする職(外交)  
に就きたかった。

幼い頃の夢は、航空管制官



## AFTER(APU入学後)

国と国を繋ぐ仕事(政治を通じて、空を通じて  
方法に拘っていないことに気づく)

アルバイトでの経験や、国際学生に日本語  
を教える経験を通して

教えることが向いていることに  
気づき、日本語教授を目指しはじめる

将来は、人の役に立てる人材、  
現代社会に貢献できる、少しでも  
社会に良い影響をもたらす事ができる人間を目指します！

私は自由な大学生活を求めてこの大学に惹かれて入学しましたしか  
し、自分で考え、動く力の大切さ、そして  
4年間という時間はあっという間に過ぎてしまうことを  
今回このような機会を頂き、大学生活を振り返り気づきました。

APUに入学した意味をもう一度見直して、  
自分が歩んできた人生があるからこそできる職に行き着くことができるよう 2回  
生という少しAPUの環境に慣れてきた今、  
APUの環境がどれだけ貴重なものなのかを今一度考えたいです。



Shape your world  
Ritsumeikan  
Asia Pacific University

ご清聴ありがとうございました。